

<u>メルセデス・ベンツ E クラス</u>

Press Information 2019年10月7日

# E クラス(クーペ/カブリオレ)を一部改良

- ・ E200とE200スポーツに効率化と高性能化のための新技術「BSG (ベルトドリブン・スターター・ジェネレーター)+48 V 電気システム」を搭載した新型直列 4 気筒 エンジンを採用
- ・ 258馬力を発生する直列4気筒エンジンを採用した、E 300 スポーツを新規設定

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都品川区)は、メルセデス・ベンツ「Eクラス(クーペ/カブリオレ)」に、効率化と高性能化のための新技術「BSG(ベルトドリブン・スターター・ジェネレーター)」と「48V電気システム」を採用した、「E 200」、「E 200 スポーツ」、および、高い最高出力と最大トルクを誇る新エンジンを搭載した「E 300 スポーツ」を導入し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて本日より発売します。

セグメントトップレベルの安全性と快適性を実現し、特に混雑時や高速道路での渋滞の際にドライバーにかかる負担を大きく軽減する最新の安全運転支援システム「インテリジェントドライブ」などの革新技術を搭載しています。また、メルセデス・ベンツの最新デザインを取り入れ、流麗かつシンプルで美しい曲線美をボディサイドに取り入れたスタイリッシュなエクステリアと上質なインテリアを備えています。

## E 200 / E 200 スポーツ

E 200、および E 200 スポーツには新開発の 1.5 リッター直列 4 気筒ターボエンジン 「M264」と BSG、48 V 電気システムなどの新技術を採用することにより、効率性、快適性、高性能化を同時に実現したパワートレインを搭載しています。

M264エンジンは単体で最高出力184PS(135kW)、最大トルク280Nmを発生します。ターボチャージャーにはツインスクロールシステムを採用したほか、可変バルブタイミングを実現する「ĈÁMTRŌŇIĈ」も搭載されており、状況に応じた最適な吸気を実現しています。また、エンジン内部の摩擦低減対策として、メルセデス・ベンツが特許を取得した、「ĈŌŇIĈŚĦÁPĒ®加工」を採用しています。これは、熱膨張を考慮し、シリンダーウォールが底部に向けてやや広がる形に加工することで、ピストンが熱膨張した際の摩擦を低減する画期的な新技術です。

さらに、ベルトを介してクランクシャフトと接続される、スターターとジェネレーターを兼ねるモーター、BSGと48V電気システムは、回生ブレーキ等により発電した電気を約1kWhのリチウムイオン電池に蓄電し、振動の少ないエンジン始動、滑らかで力強い加速、素早いギアシフトなどの必要に応じて、最大トルク160N・m\*1の動力補助を行い、燃費低減効果

だけでなく、パワートレインの総合性能を引き上げます。また、ウォーターポンプが電動化され、 冷却能力を必要に応じて最適に調整することができるようになったことで、さらに効率化 されています。

Page 2

\*1: モーター単体ではなく、クランクシャフトに作用するトルクです。

# E 300 スポーツ

E 300 スポーツには、E 200と同じM264の中でも、排気量が2.0リッターとなる直列4気筒 エンジンを搭載しています。ツインスクロールターボチャージャーと可変バルブリフトシステム CAMTRONICを採用し、低回転から高回転まで伸びやかな加速を可能にします。従来の E 300 クーペ スポーツと比較して、最高出力が13PS(10kW)向上し、258PS (190kW)を発揮します。

## ラインアップ

Eクラス クーペおよびEクラスカブリオレのラインアップ及びメーカー希望小売価格は以下の通りです。

モデル	ステア リング	エンジン	メーカー希望小売価格*4 ()内は消費税抜き車両本体価格
E 200 クーペ (BSG 搭載モデル* <sup>2</sup> )	右	1.5L、直 4 直噴 <b>タ</b> 一ボ	¥7,330,000 (¥6,663,637)
E 200 クーペ スポーツ (BSG 搭載モデル*²)	右	1.5L、直 4 直噴 <b>タ</b> 一ボ	¥8,040,000 (¥7,309,091)
E 300 クーペ スポーツ	右	2.0L、直 4 直噴タ <del>ー</del> ボ	¥8,880,000 (¥8,072,728)
E 450 4MATIC クーペ スポーツ	右/左	3.0L、V6 直噴タ <b>ー</b> ボ	¥11,290,000 (¥10,263,637)
メルセデス AMG E 53 4MATIC+ クーペ (ISG 搭載モデル*³)	右/左	3.0L、直 6 直噴タ <b>ー</b> ボ	¥12,630,000 (¥11,481,819)

# (カブリオレ)

モデル	ステア リング	エンジン	メーカー希望小売価格*4 ()内は消費税抜き車両本体価格
E 200 カブリオレ (BSG 搭載モデル* <sup>2</sup> )	右	1.5L、直 4 直噴タ <b>ー</b> ボ	¥7,700,000 (¥7,000,000)
E 200 カブリオレ スポーツ (BSG 搭載モデル*²)	右	1.5L、直 4 直噴タ <b>ー</b> ボ	¥8,410,000 (¥7,645,455)
E 300 カブリオレ スポーツ	右	2.0L、直 4 直噴 <b>タ</b> 一ボ	¥9,250,000 (¥8,409,091)
E 450 4MATIC カブリオレ スポーツ	左	3.0L、V6 直 <b>噴タ</b> 一ボ	¥11,860,000 (¥10,781,819)
メルセデス AMG E 53 4MATIC+ カブリオレ (ISG 搭載モデル*³)	右	3.0L、直 6 直噴タ <del>ー</del> ボ	¥13,200,000 (¥12,000,000)

<sup>\*2:</sup> BSG は Belt-Driven Starter Generator の略称です。

<sup>\*3:</sup> ISG は Integrated Starter Generator の略称です。

<sup>\*4:</sup>上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。販売店が価格は独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

なお、「Eクラス クーペ/カブリオレ」には、新車購入から3年間、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24時間ツーリングサポート/地図データ更新が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

Page 3

また、メルセデス・ケア期間中には、ご希望のモデルを3回無料でご利用いただける 週末貸出サービス「シェアカー・プラス」もご利用頂くことが可能です。

さらに、メルセデス・ケア終了後、有償の保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」と、4、5年目のメンテナンスサービスにおいて、初回車検時および4年目の点検や定期交換部品、消耗品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンスプラス\*5」をご用意しています。

\*5: 新車登録日から59ヶ月後の応当日の前日、または総走行距離75,000km 到達時のいずれか早い時点で終了 となります。



E 200 クーペ / E 200 カブリオレ



E 300 クーペスポーツ / E 300 カブリオレスポーツ

# <u>Eクラス(クーペ/カブリオレ)に搭載される安全運転支援システムの詳細説明</u>

## 「インテリジェントドライブ」

Page 4

## 飛躍的に進化した「レーダーセーフティパッケージ」

高度化されたステレオマルチパーパスカメラとレーダーセンサーの働きにより周囲の 交通状況をより的確に把握することができるようになり、機能が大きく強化されました。

- ・アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック (自動再発進機能付)\*6
- ・アクティブステアリングアシスト

「アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック (自動再発進機能付) \*6」は、ステレオマルチパーパスカメラとレーダーセンサーにより、高速道路などの走行時に先行車を認識して、速度に応じて車間距離を調節します。減速が必要な場合、アクセルおよびブレーキを自動調整してスムーズに減速し、先行車が停止した場合は自車も停止します。また、新たに停止している先行車の検知も可能となりました。先行車および停止中の車両との距離が突然縮まった場合には、警告灯と警告音でドライバーに知らせます。

自動再発進機能も備わり、高速道路での渋滞時に自動停止した際、30 秒以内に 先行車が発進した場合は、ドライバーがアクセルを踏まなくても自動で再発進します (一般道では 3 秒以内)。30 秒以上停止していた場合は、アクセルを軽く踏む、または ステアリング上のスイッチを使用して再発進が可能です。

「アクティブステアリングアシスト」は、車線のカーブと先行車を、車線が不明瞭な道では ガードレールなどを認識し、車間を維持しながらステアリング操作をアシスト<sup>\*7</sup>します。

- \*6: アクティブディスタンス・ディストロニック(自動再発進機能付)作動速度範囲:0~約 210km/h 設定可能速度範囲:約 20~210km/h
- \*7: 車線が不明瞭な場合のアクティブステアリングアシスト作動範囲:0~約 130km/h

#### ・渋滞時緊急ブレーキ機能

ステレオマルチパーパスカメラとレーダーセンサーで、先行車およびその左右の車線を監視します。突然渋滞の最後尾が現れた場合などに、前走車との衝突の危険を検知します。その左右などに回避スペースが無いと判断すると、即座に自動ブレーキが作動し、衝突回避または被害軽減を図ります。回避スペースがある場合は、ドライバーの回避操作を優先します。ただし、ドライバーが反応しない、または回避操作が遅れて衝突が回避できないと判断した場合には、即座に自動ブレーキが作動します。さらに、渋滞末尾で回避操作を行う空間的余裕がない危険な状況を検知して、通常よりはるかに早い段階でブレーキを自動で作動させる機能も搭載しました。

## ・アクティブレーンチェンジングアシスト

高速道路を走行時にアクティブステアリングアシストが起動している際に、ドライバーがウインカーを点滅させると 3 秒後に車両周囲を監視しているセンサーが他の車両などとの衝突の危険が無いことを確認し、安全が確認された場合に自動で車線を変更します。また、ドライバーがウインカーを作動させたときに周囲の状況により車線変更ができない場合でも、10 秒以内であれば、システムが車線変更できるかどうか確認し続け、自動で車線変更を行います。その際、作動状況をマルチファンクションディスプレイに表示します。

\*8: 作動速度範囲:約 80km/h~180km/h (一般道での利用不可)

## ・アクティブエマージェンシーストップアシスト

アクティブステアリングアシストが起動している際に、ドライバーが一定時間ステア Page 5 リング操作を行わない場合、警告灯と警告音によってステアリングを握るよう促し、それでもドライバーがステアリング、アクセル/ブレーキ、タッチコントロールボタンの操作の反応が無い場合は、さらに警告音を鳴らしながら、緩やかに減速して停止します。また、車両停止後は自動的にパーキングブレーキがかかることで、後方からの衝突による二次災害を防止します。

#### ・アクティブブレーキアシスト(歩行者/飛び出し検知機能付)

先行車、前を横切る車両や合流してくる車両、歩行者、路上の物体などとの衝突の危険性を感知すると、ディスプレイ表示や音でドライバーに警告します。必要な場合はシステムが衝突を回避するために強力な制動力を発揮できるようブレーキ圧を高めます。同時に、前席のシートベルトの巻き上げや助手席のシートポジション修正など、衝突時に乗員の最適な姿勢を可能な限り確保する PRE-SAFE®機能も作動します。ドライバーが反応しない場合、システムが衝突を避けられないと判断して、最大のブレーキカで自動緊急ブレーキが作動します。衝突の回避もしくは被害軽減を効果的にサポートします。なお、交差点での車両飛び出しにも対応します。

- \*9: 作動速度範囲:約 7~250km/h
- \*10: 歩行者検知機能 作動減速範囲:約 7~70km/h
- \*11: 作動速度範囲は、気象条件や道路状況等により変動することがあります。

#### ・緊急回避補助システム

車両前方にいる車道横断中の歩行者などとの衝突の危険を検知すると、システムが正確なステアリングトルクを計算して、ドライバーのステアリング操作をアシストします。また、回避後の車線復帰も同様にサポートします。

\*12: 作動速度範囲: 約 20~70km/h

## ・トラフィックサインアシスト

一般道や高速道路を走行中、カメラが制限速度などの標識を読み取り、ディスプレイに表示し、制限速度を超えた際には警告音を出してドライバーに注意を促す機能も 搭載します。

## ・アクティブレーンキーピングアシスト

フロントウインドウのステレオマルチパーパスカメラが車線を検出し、フロントホイールが走行車線を越えたと判断するとステアリングを断続的に微振動させてドライバーに警告します。ドライバーが反応しない場合は自動補正ブレーキによって車両を車線内に戻そうとします。なお、破線の車線走行時には隣車線の車両もしくは対向車と衝突の危険がある場合にのみ作動します。

\*13: 作動速度範囲:約 60km/h~200km/h

#### ・アクティブブラインドスポットアシスト(降車時警告機能付)

リアバンパー左右のレーダーセンサーにより、車両の斜め後ろのミラーで見えない 死角エリアに車両や自転車がいることを警告します。さらに、30km/h 以上で走行時に 側面衝突の危険がある時にはブレーキを自動制御して、危険回避をサポートします。 追い越し車線に移ろうとして斜め後ろにいる車両に気づかなかった時など、ドライバー の不注意によるミスを予防し、安全な走行を支援します。また、エンジン停止から3分間、 障害物が後方から近づくと、サイドミラー外側の警告灯が点灯し、さらにドアを開け ようとすると、警告音を発することで、死角から近づく障害物と、開けたドアが接触 することを防止する「降車時警告機能」を追加しました。

- \*14: 作動速度範囲:約 12~200km/h
- \*15: 自動コース修正作動減速範囲:約 30~200km/h

### ·PRE-SAFE®プラス(被害軽減ブレーキ付後方衝突警告システム)

リアバンパーに設置されたレーダーセンサーが後方のクルマを監視して車間距離と接近速度から衝突の危険があると判断すると、ハザードランプを素早く点滅させて後続車のドライバーに警告するとともに、インジケーターによりドライバーに警告します。自車が停止中で後続車が十分に減速しない場合は、後方からの衝突に備えてブレーキ圧を高めます。これにより玉突き衝突の回避など二次被害の軽減をサポートします。さらにシートベルトテンショナーも作動させ、衝撃の影響の低減を図ります。

#### ・PRE-SAFE®サウンド

システムが不可避の衝突を検知すると、車両のスピーカーから鼓膜の振動を抑制する音を発生させ、鼓膜の振動を内耳に伝えるあぶみ骨筋の反射収縮反応を引き起こします。この収縮によって衝撃音の内耳への伝達を軽減します。

## ドライバーを支援するその他のシステム

#### ・ドライブアウェイアシスト

車両前方もしくは後方 1m 以内に障害物があり、その方向に進むギアを選択した場合、アクセルを強く踏んでも時速 2km/h 以上の速度が出ず、警告音によりドライバーに誤操作の可能性があることを警告します。

- \*16: 停止した際に、一旦 Pにシフトした後、D か R に入れる必要があります。通常走行中に停止し、Pにシフトせずに再発進をする場合は、本機能は作動しません。
- \*17: 時速 2km/h で走行し、警告にも関わらずドライバーがブレーキを踏まない場合は障害物に衝突します。
- \*18: 停止した際に障害物から 1m 以上離れている場合、本機能は作動しません。

#### ・アクティブパーキングアシスト

約 35km/h 以下で走行中、超音波センサーが左右の最適な駐車スペースを自動で検出し、縦列駐車、並列駐車スペースへの出入りの際にドライバーをサポートします。自動操舵・ブレーキ・シフトチェンジ・速度コントロール機能により、自動で駐車します。複数の駐車スペースを選択することもできます。アクティブブラインドスポットアシストとの組み合わせで働く「リアクロストラフィックアラート」は、並列駐車スペースからバックで出る際に、後ろを横切るクルマを検知してドライバーに注意を促すとともに、必要に応じて自動でブレーキを作動させます。